



大津市浜町1-38
滋賀銀行従業員組合
TEL 077-525-5232
TEL 077-521-2775
FAX 077-525-5232
http://www.biwa.ne.jp/ffs/
E-Mail: ffs@biwa.ne.jp

82回県民メーデー 原発政策見直せ 失業と貧困をなくせ



県内10会場に1,500人

5月1日たまたかう伝統を引き継ぎ第82回県民メーデーが県下10会場で1500人が結集して開かれました。大津・中央会場の膳所公園には、500人を超える組合員や民主団体関係者が集まり、滋賀銀行従業員組合・ささなみネット・年金者部会から15人が参加しました。メーデーは和太鼓の演奏で開会され、最初に東日本大震災犠牲者への黙とうをささげました。主催者挨拶で杉原秀典県労連議長は、原発事故問題で政府の姿勢を批判



し、安全なエネルギーへの転換、政府の責任による復興支援、大企業の内部留保を復興支援にあてることなどを訴えました。リレートークでは、民医連の佐々木医師が震災支援活動を報告、一般労組の金森氏が非正規雇用の改善などを訴えました。集会の後、震災の復興支援や原発見直し、貧困と格差解消、すべての労働者の賃上げなどの横断幕を先頭にデモ行進を行いました。

滋賀・憲法のつどい 「憲法9条と拉致問題」 蓮池透氏が講演

職場の声

パートさんお給料もつと考えないと！
月末でやめられたパートさんがいます。信託銀行かどこかに転職されたそうですが、時給が千円以上だかららしいです。研修して経験つんでもらって残念です。他行のための「研修所」になつてしまいます。パートさんの給料もつと考えないといけませんね。

これ本当に早帰り？
朝礼では、本日早帰りですから、全員定時退行

おみやげは自粛を！
最近、職場内で休暇や出張終えて出勤したら当たり前のように「おみやげ」が配られます。近くへの出張や連続休暇でどこも行かず療養している時でも、冗談半分で「おみやげは！」なんて聞かれるのが大変気になります。こんな事やめてほしいもんです。

でも願いますと連絡ありますが、実際は、定時にパソコン切るだけ、実際の退行は19時頃、なのに今日は早帰りだから時間外つけられへんしと言っている上司。店内検査を逃れる為、こんな事しています。

労使懇談会で行った組合の主張を数回に分けて掲載いたします。

TPPについてはマスコミの論調が偏っているため、農業と輸出の問題というイメージをもつて捉える傾向があるように思う。しかし、実際はそのほかの分野にも多大な影響を及ぼす恐れがあると思われる。

TPPは一部の輸出大企業にとってはメリットが大きいシステムだと思いが、逆に地域経済にとってはどうか。そもそも地域は、労働者（サラリーマン）や農家、中小企業などが中心に成り立っている。なかには大企業が一部を占める場合もあるだろうが、その割合は非常に低いものと思われる。

地域経済の バランス崩すTPP

その地域経済の需要に対して海外からの供給でまかなうということが現実になるシステムがTPPである。地域経済に対して責任ある地方銀行として由々しき事態であると考ええる。

さらに、景気回復との関連でTPPについては別の考え方もある。日本の戦後の景気復興は国内消費者が企業の製品に対して要望の声をあげたことが製品の技術革新に繋がったと指摘したうえで、今の国際競争力は技術力の競争でなく価格競争であることから、より高い

通った話だと思ふ。また、TPPは雇用に影響が及ぶと聞く。廣宮孝信氏が著書「TPPが日本を壊す」のなかで次のように述べられている。「労働についてはTPPと同時に締結される予定の『労働協約』に関する

技術力を磨き世界と競争することが長い眼で見ても国益にかなうという考え方はある。

資本の本質としてグローバル化が避けられないのであれば、今回のような自然災害に耐えるような製品、環境へ配慮した製品なども考えられる筋のことも指摘されている。

私たちが日本の労働者の働き方が脅かされているのと同じことである。しかも結局、企業の実益にのみ注目が集まり、許されることではないと考へる。



憲法の日の5月3日滋賀・9条の会主催による「滋賀・憲法のつどい」が大津市内に於いて開催され400人が参加し、組合員とOBなど8名が参加しました。

つどいでは、拉致被害者家族会元事務局長の蓮池透氏が「憲法9条と拉致問題」をテーマに講演されました。はじめに東電の社員として福島第1原発に勤務していたことについて、原発事故への対応の問題点を指摘しました。

民主党権の「核、ミサイル、拉致の一括的解決の方針について、核、ミサイル問題、外交問題、拉致は人道問題、一括するのはおかしい」と語りました。

日本国憲法が「国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」としていることを示し、北朝鮮に対する経済制裁は「武力による威嚇」に次ぐ高い手段だと指摘し、制裁だけでは北朝鮮を硬直化させるだけで、交渉のテーブルを探ることが拉致問題の解決をはかるうえで必要と述べました。

また、つどいには滋賀・9条の会共同代表の西村間昭（けいしゅう）天台真盛宗管長・西教寺貫首が「戦争は罪悪だとの認識を持つて平和を死守しよう」とメッセージが寄せられました。

